

令和6年度 第1回 近江八幡市人権擁護審議会 議事録

日時 令和7年3月18日（火）10:00～11:15

場所 市役所南別館2階 教育委員会会議室

1. 開 会

2. あいさつ

澤井市民部長

3. 自己紹介

- ・委員名簿に基づき自己紹介
- ・事務局より資料の確認

4. 説明事項

近江八幡市人権擁護審議会について説明（資料1～2）

5. 協議事項

（1）会長・副会長の選任について

会長に内田委員、副会長に安田委員を選出。

- ・事務局より、委員7人中過半数出席により会議成立の報告

（2）人権擁護に関する施策の基本計画進捗状況調査結果について

- ・事務局より（資料3）に基づき説明

（質疑応答）

委 員：障がい者の相談において、各学区コミュニティセンターでも相談日を設けているが、相談に来る人が少ない。評価はAであるが、実態を見ると違和感がある。

事務局：相談窓口の設置という意味ではできているという評価である。対象者が少ないのか、相談窓口のことを知らないから相談に来られないのかは不明。周知はもっとしなければならない。人権相談も来られる人は少ない。

委 員：人権のことで困ったとき、市のどの窓口で相談に行けばいいかわかりにくい。虐待の場合も同様で、警察かな？とってしまう。いろんな窓口のPRをする必要があると思う。

事務局：男女共同参画市民意識調査でも、DVの相談先の認知度は低かった。

会 長：「ここに相談すると、こうつながる、こう解決する」ということが分かれば相談につながるのではないか。

委 員：商工振興課は自らを厳しく評価しており、これから頑張らなければいけないという

意思が見える。一方で、評価が高くても本当にそうだろうかと思うような課もある。例えば教材のリストが古くなっており、時代に合わない内容のものがあるなど。やったかやらなかったかだけでなく、中身の点検もきちんとする必要がある。

会 長：計画に対して進捗状況の確認を行うのは素晴らしいが、A 評価はこのままでいいというのではなく、フィードバックできるようにしておく必要がある。商工振興課の評価が低い理由は？

事務局：コロナ禍を境に企業訪問等に行けなくなった。他の業務に追われているとも聞いている。

会 長：企業という相手があることなので難しいとは思いますが頑張ってもらいたい。ビジネスと人権への関心は、企業だけでなく、顧客ニーズなどもある。

委 員：人権擁護委員には、「ビジネスと人権」のテーマでも啓発してほしいと法務局から言われている。

会 長：企業側にも来てほしいという要望はあると思う。うまく連携できれば良い。

（３）人権に関する市民意識調査について

- ・事務局より（資料５～７）で説明

（質疑応答）

会 長：WEB との併用は今回がはじめて？集計は自前か？

事務局：人権の意識調査では初めて。男女共同参画市民意識調査では今年度 WEB との併用を行った。配付・集計とも自前である。

会 長：WEB 回答は絶対にやったほうが良い。若い人は特に回答率が上がる。サンプル数を 3,000 から 2,000 にしたのは予算的な理由か？

事務局：それもあるが、自前の集計にかかる労力を勘案した。AIOCR でのスキャン作業が膨大である。

会 長：標本誤差 5% ではクリアするが、年齢別サンプルが 100 以下になるとちょっと心もとない。3,000 にして、かつ WEB 回答との併用が望ましい。

事務局：検討する。

会 長：性別欄で、「答えたくない」を入れると、ここを選ぶ人が増える気がする。男女で意識が変わることはあり、できるだけどちらかを選んでほしいので、「その他（ ）」としておいてはどうか。

事務局：そのように修正する。

会 長：問 6 の 5 では、相談先を市とそれ以外に分けてはどうか。先ほどの協議事項の中でも市の相談先が分かりにくいとの意見があった。

事務局：市とそれ以外に分ける。

会 長：4 択と複数選択式とでは、どちらにも長所と短所がある。4 択だと回答者に負担がかかるが、細かく結果を見ることができる。複数選択式だと読み飛ばされたり、「特に」を選んでもらう方式では相手の感じ方に差が出る可能性があり正確性に難がある。問題であるという認識の中でも、どれにウエイトがあるか見ることができるの

で、4 択のほうが良いのではないか。

事務局：検討する。

委 員：同和という表現に差別的な印象を受ける人がいるかもしれない。

会 長：法務省では最近「部落差別（同和問題）」の表現に統一している。様々な考え方があるが、表現は統一したほうがいい。また、問 20 の「小中学校区」の種別は残しておいてほしい。地域を避ける意識がまだ強いと思われる。

委 員：ヘイトスピーチの語句説明をつけたほうがいいのでは。知らない人もいると思う。

委 員：その他欄をもう少し大きくしてもらったほうが書きやすいと思う。

会 長：問 32 で、新型コロナウイルス感染者を除くのは良いとして、HIV 感染者とハンセン病回復者やその家族は、置かれている状況が異なるため分けたほうがいいと思う。項目が増えてしまうが。

問 33、34 の新たな質問はぜひ入れてほしいが、学校教育での経験の設問も残しておいてほしい。

事務局：検討する。

いただいた意見を精査して、次回の会議で最終的な決定を行いたい。

会 長：今年は国勢調査の年で、10 月から調査が始まるので、それまでにこの調査をしてしまうほうが良いだろう。

事務局：予定では、7 月に審議会をして、8 月か 9 月には調査票を配付したい。引き続き委員の皆さんにはよろしくお願いしたい。

会 長：それでは、第 1 回の審議会での協議事項は全て終了とする。

事務局：会長ありがとうございました。また、各委員の皆さまにも多くのご意見をいただきありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。